

田舎困りごとサポート事業の実施状況について

～住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために～

旧下毛地域（三光、本耶馬溪、耶馬溪、山国）は、若年者の流出による人口減少と少子・高齢化の進行等により、日常生活を支えてきた集落機能の低下等、多くの課題が顕在化しています。

こうした中、住民の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らしていただくため、本年4月1日より、「田舎困りごとサポート事業」を開始しました。

1. 田舎困りごとサポート事業とは

各支所に2名の専属職員を配置して、高齢者宅を訪問し安否確認や困りごとを聞き支援を行います。また、住民票や戸籍謄本等の宅配サービス、医療・福祉関係申請書等の作成のお手伝いや高齢化率の高い集落の生活道路の草刈り、コミュニティバス運行ルートの支障木の除去等を行います。

2. 事業内容と実施状況（平成29年10月末現在）

①住民票の宅配サービスなど

- ・対象者…65歳以上のみの世帯で外出が困難な者
や自家用車等がない者

・登録者数…431人、延べ利用者数…123人

②ひとり暮らし高齢者等の見守り

- ・対象者…65歳以上のみの世帯で外出が困難な者
- ・登録者数…121人、延べ利用者数…2,172人

③生活道路の草刈りなど

- ・70歳以上が50%以上を占める集落
- ・対象集落数…53集落、実施件数…11件

④関係機関との連絡調整

- ・対象者…65歳以上のみの世帯で外出が困難な者
- ・登録者数…121人、相談件数…105件

⑤コミュニティバス運行ルートの支障木除去

- ・実施件数…52件

⑥その他の業務

- ・災害時避難所従事等…75件



◎利用者の声

- ・子どもは土又は日曜日には帰ってくるが、平日に安否確認してくれるので、ありがたい。
- ・大変良い試みであるので、このまま継続してほしい。
- ・不審な電話で困っていた時、電話設定（非通知表示）や指導をしてくれた。
- ・ハクビシンを家から追い払ってくれて安心した。

■問合せ先：地域振興・広聴課 担当：高田
(TEL：0979-22-1111・内線770)